

## 【部活動壮行会校長挨拶】

日頃部活動に情熱を注いでいるみなさんのために壮行会を開いてくれた生徒会のみなさん，そして元気が湧いてくる応援をしてくれた応援団のみなさんありがとうございます。部員のみなさんは，大会や発表会に向けて，さらに気合が入ったのではないのでしょうか。

既に6月16日には体操の県総体が，この後は，4日の陸上部を皮切りに運動部は総合体育大会，文化部は発表会等がいよいよ始まります。

とりわけ3年生のみなさんにとっては中学校生活最後の大会となります。負ければ引退となる大会です。各部の決意表明で，この大会に向ける並々ならぬ思いや意気込みがひしひしと伝わってきました。大会を迎えるにあたって，ドキドキした緊張感とワクワクした嬉しい気持ちの両方があるのではないのでしょうか。ドキドキした緊張感は，これまで一生懸命に努力してきたことを微塵も余すことなく発揮しようという強い思いからくるものでしょうし，ワクワクした嬉しさは，これまで頑張ってきてきたことを発揮することができる気持ちの高ぶり（高揚感）からくるものだと思います。ドキドキもワクワクも，努力してきた人だけが味わうことができる気持ちですから，存分にその気持ちを味わい楽しんでください。

また，大会は勝負ですから，全国優勝する個人やチーム以外は，負けることで引退することになります。みなさんには，できる限り勝ち進んで欲しいと願っています。しかし，みなさんに期待しているのは結果だけではなく，練習でも大会でも，常に真剣にベストを尽くすということです。引退するときに，目標を達成するために諦めずに粘り強く続けてきたこと，仲間と励まし合いながら取り組み絆を深めたことを思い出して「よく頑張ったぞ！自分!!」と自分の頑張りに誇りを持ってください。そして，前を向いて次の目標を見つけて再びチャレンジしていける人となってください。部活動が，人生の良い修行の場であったと思えるように引退試合を迎えてほしいと思います。